

事務事業マネージメントシート

作成日 平成24年 05月 15日

事務事業名	農地・水・環境保全向上対策支援事業				担当	産業環境部 農政課 農村整備係			
政策名	E	地域と産業が調和する活力あるまちづくり			電話番号	0285-83-8143			
施策名	1	農業の振興			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業				
基本事業名					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(平成19年度～平成24年度)			
法令根拠	農地・水・環境保全向上対策事業実施要綱								
予算科目	1.一般会計	6.農林水産業費	1.農業費	6.農地費					
事業概要	優良な農地や農業用施設の保全管理を適切に維持するため、土地改良区等により管理されているが、近年の農村地域の過疎化・高齢化・混住化等の進展に伴い、地域資源の適切な保全管理が困難な状況であるので、農家や地域の人々が一体となり、農村環境の保全等に役立つ取組みを支援する。 支援の単価 水田4,400円/10a 煙2,800円/10a 草地400円/10a 負担割合 國50% 県25% 市25% 西沼地区 田39.24ha 煙4.4ha 計43.64ha 実施期間 H19～H23 総事業費 1,850千円 (活動内容)めだか水路、池の草刈り及び泥上げ等の維持管理、更に園芸農家を経由して花苗を購入し地域の道路、水路脇に植栽し月1回の除草、管理を行う。 長田地区 田42.43ha 煙0.68ha 計43.11ha 実施期間 H20～H24 総事業費 1,887千円 (活動内容)遊休農地に水辺の生物が生息できる活動拠点の整備及び、アブラナ・レンゲ等の種蒔き、芝桜の植栽を実施する。								

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段(主な活動)	(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標)の推移								
	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)		
23年度実績 ・活動組織への指導、会議、調査、事業の推進、補助金支出等の事務	ア：補助金	千円	934	935	934	934	819		
24年度計画 ・23年度同様 ・平成24年度長田地区協定期間最終	イ								
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	ウ								
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	エ								
④結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか)	オ								
(2)総事業費の推移	(6)対象指標(対象の大きさを表す指標)の推移								
	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)		
西沼めだかの郷環境保全会 ・長田水土里の郷保全会	ア：活動組織	組織	2	2	2	2	2		
農業や地域が一体となって、農地や農業用水などの資源を守る。	イ								
農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図る。	ウ								
農業の持続的機能の健全な発揮を図るためには、効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を担う。 農業構造の確立と併せて、農業及び農村の基盤となる農地・水・環境の保全とその質的向上を図ると共に、農業が本来有する自然環境機能を維持・増進することが必要であるため、平成19年度から導入した。	エ								
(3)事務事業の環境変化・市民意見等	(7)成果指標(対象における意図された対象の程度)の推移								
	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)		
農地等の資源を守る活動組織	ア：農地等の資源を守る活動組織	組織	2	2	2	2	2		
トータルコスト(A)+(B)	オ								
(3)事務事業の環境変化・市民意見等	(8)上位成果指標(結果の達成度を表す指標)の推移								
	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)		
農地の保全と質的向上が図られた面積	ア：農地の保全と質的向上が図られた面積	ha	87	87	87	87	87		
トータルコスト(A)+(B)	オ								
①この事務事業を開始したきっかけは何か? いつごろどんな経緯で開始されたのか?	対象である活動組織のうち、非農業者の参加が増えてきている。								
②事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法 令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	農家や非農家も含めて活動をすることから、今まで以上に地域のまとまりが出来た。また、この事業を通して農地や農業施設に関心を持ち、地域の資源を見直すきっかけとなった。								
③この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?									

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか? ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 地域における農地や農村環境の保全を図ることに結ぶつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか? ・税金を投入して達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 地域ぐるみでの効果の高い共同活動であるため適切である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか? ・意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 事業実施地区が対象であるため適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか? ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか? ・何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 対象地域が決まっているので向上余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 市町の負担が定められているので、廃止できない。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか?	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか?	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 負担割合が決まっている、必要最小限の事業費である。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 活動を支援するための、必要最小限の人件費である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか? ・受益者負担が公正・公平になっているか?	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 農地や農業用水などの適正な維持管理と農村環境保全のための事業であり、効果の高い保全活動を実施する意欲のある活動組織を対象としている。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画） <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し (<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"><thead><tr><th colspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								

4. 事務事業の2次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(2) 2次評価者としての評価結果 <table><tr><td>①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td><td>②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr><tr><td>③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td><td>④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr></table>	①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"><thead><tr><th colspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																												
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																												
		コスト																											
		削減	維持	増加																									
成果	向上																												
	維持																												
	低下																												
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（從来通りで特に改革改善をしない）																													
(4) その他2次評価会議で指摘された事項																													